

関西広域産業ビジョンでの
位置づけ

関西チャレンジ1
「強みで貢献」
世界共通の課題解決に貢献
する、関西の代名詞となり
うる産業の確立

関西チャレンジ2
「強みを活用」
現状維持を超え、高付加価
値化（新展開、深化）によ
る持続的成長

事業名称	令和7年度		令和8年度
	事業内容	予算額	事業内容（変更点）
拡充予定 関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業 レガシー検討	- 次期「情報発信戦略」の策定 - ポータルサイトの更新 - 情報発信イベントの開催 - 海外メディアへのトピック記事等の掲載	10,043	新・情報発信戦略（2025～2029）に基づく、構成府県市の情報連携、関西のディープテックに関する情報収集および関西スタートアップ・エコシステムポータルサイトでの情報発信 ポータルサイトの情報充実 → ディープテックに特化した情報発信 → 大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアムと連携した情報発信の強化 大阪・関西のディープテックのポテンシャルを発信するためのイベントの開催 海外データベースへのデータ登録等による海外への情報発信 ★旧戦略（2021～2024）策定当時は圏外だったが、計画最終年には、「Global Startup Ecosystem Ranking」への掲載順位が81～90位層に掲載を達成しており、海外からの注目度は確実に向上している。R7に策定した新・情報発信戦略により、国内外への「Kansai Region」の情報発信をさらに強化していく。
ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化 レガシー検討	「BioJapan 2025」 とき 10月8日（水）～10日（金） ところ パシフィコ横浜 内容 - 広域連合ブースの設置 - ビジネスマッチング支援（12社商談参加予定） - 展示会場でのセミナー	3,075	「BioJapan 2026」 とき 10月（予定） ところ パシフィコ横浜（予定） 内容 - 広域連合ブースの設置 - ビジネスマッチング支援 - 関西におけるライフサイエンスの強みを発信するセミナー ★例年15,000人が来場する展示会で、より多くの参加者にPRするため、構成府県と連携したブース出展を実施
カーボンニュートラル先進技術フォーラム レガシー検討	カーボンニュートラル先進技術フォーラム 万博で披露される最先端技術を中心とした発表を検討 日時 12月2日（火） 場所 大工大 梅田キャンパス OIT梅田タワー 内容 - 特別講演 - 研究成果発表 - ポスターセッション - 交流会等	1,781	カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム 日時 12月（予定） 場所 大阪市内 内容 研究成果発表会、ポスターセッション、交流会 等 ★R7年度から、大学のみならず、企業による研究成果発表/先進技術紹介も可としたところであり、開催後、企業のマッチング状況について効果検証する必要がある。また分野事務局間での一体的な取組として、広域環境保全局が実施する「脱炭素フォーラム」と連携し、同フォーラム会場内でのブース出展や申込受付を実施予定。
拡充予定 関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築 レガシー検討	企業ニーズに応える事業化支援強化 - 関西広域産業共創プラットフォーム事業 - シーズの発掘・企業の事業化ニーズの探索及び双方のマッチング - ポータルサイト「かんさいラボサーチ」運営 広域的プロジェクトの組成に向けた調査・企画 上記内容と連携・協働したシーズ・ニーズの発掘等による広域的プロジェクトの組成に向けた調査・企画 公設試・連携機関との連携促進、及び本事業PRのための活動 - 域内公設試・連携機関の連携促進 - 本プラットフォームを幅広くPR 令和7年度より本格実施のステージに移行。本プラットフォーム（PF）を持続可能な仕組みとしていくため運営体制経費を予算化	25,498 関経連負担額 9,707千円	企業ニーズに応え、公設試等のシーズを活かす事業化支援強化事業 - 統括ディレクター、チーフCD・CDを配置し事業化を支援 - 公設試等のシーズと企業の事業化ニーズのマッチング - ポータルサイト「かんさいラボサーチ」運営 広域的プロジェクトの組成に向けた調査・企画 上記内容と連携・協働したシーズ・ニーズの発掘等による広域的プロジェクトの組成に向けた調査・企画 公設試・連携機関との連携促進と事業プロモーション - CDと公設試、外部連携先など相互の関係強化 - 交流機会（公設試や連携先の見学、意見交換会等）の充実等 - 効果的で訴求力の高いプロモーション - PF事業の成果事例等の発信、セミナー等でのPR活動の継続及び域内府県市や公設試等において利用可能なプロモーションコンテンツの共有・活用 ★持続可能な仕組みづくりとして、相談案件のデータベース化や事務処理の効率化を図り、事務負担を減らし企業支援により注力する。

関西広域産業ビジョンでの
位置づけ

事業名称	令和7年度		令和8年度
	事業内容	予算額	事業内容（変更点）
見直し ⑥ 大阪・関西万博での関西の魅力発信 ↓ ものづくりをはじめとする地域魅力の発信 （国内プロモーションの実施） レガシー検討	大阪・関西万博での関西の魅力発信 国内外から多くの人々が訪れる大阪・関西万博の機会を活用し、個性豊かな域内のものづくり産業の魅力を発信する。 【展示会】（見直し） ・8府県の伝統工芸品を展示 とき 9/29～10/5のうち6日間 ところ ギャラリーEAST 【トークセッション】（新） ・伝統的なものづくり産業の持続可能性をテーマにしたセッション とき 10/4 16:00～ ところ ポップアップステージ南（屋外舞台） 【ワークショップ】 ・域内全体のものづくりをはじめとする地域魅力を発信するため、構成府県市特有のものづくりに関するワークショップを実施 とき 10/3～4 ところ ギャラリーEAST	13,522 国交付金 6,761千円	展示会・販売（拡充） 8府県の伝統工芸品を展示販売 販売できる場所を選定 ワークショップ 域内全体のものづくりをはじめとする地域魅力を発信するため、構成府県市特有のものづくりに関するワークショップを実施 ★R6までワークショップ・展示会を実施していた国内プロモーション事業は、R7は万博会場内での魅力発信事業として実施している。R8は、万博での知見を活かして効果的な展示等を実施。また、要望の多い物販を拡充していく。

関西広域産業ビジョンでの
位置づけ

関西チャレンジ3
「強みを発揮」
競争力強化と魅力向上による成長の好循環を通じた、強みの脈々たる発揮

関西広域産業ビジョンの着
実な推進

事業名称	令和7年度		令和8年度
	事業内容	予算額	事業内容（変更点）
ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（海外産業プロモーションの実施） レガシー検討	海外産業プロモーション 2025年大阪・関西万博を契機として来日する海外企業等に関西へ誘引するため、R6に作成した域内の企業や産業視察先等を取りまとめた海外向けPRツール（WEBページ）をR7に拡充し、さらにそのPRツールを大阪・関西万博を契機に、来阪する海外視察団等に向けて周知する。	3,449	海外産業プロモーション R6～7まで作成した、産業視察先の情報をとりまとめた海外向けPRツール（WEBページ）を海外へ浸透を図るため、海外からライフサイエンスやスタートアップ等の関係者が集まる展示会に出展しPRツールを活用して域内企業をPRする。 ★来日する海外企業等に関西へ誘引するため、作成した海外向けPRツール（WEBページ）の周知を図る。
広報活動の実施	広域産業振興局、構成府県市の施策発信 ・関西広域産業振興ビジョン、アクションプラン、ポテンシャルマップ、リーディングケース、産業の用地、ファンド及びクラスター情報等	1,541	広域産業振興局や構成府県市の施策の域内外への発信 方法；ホームページやメールマガジン、冊子を作成し、構成府県市や、支援機関、経済界が開催する会議やイベントを通じて情報発信 内容：関西広域産業ビジョン及びビジョン関連情報、米国税措置に関連した施策を取りまとめて紹介、産業の用地・ファンド及びクラスター情報等も周知。 ★支援機関や経済界を通じた周知など、複数の方法により効果的・効率的な浸透を図る。
「from NOW ON KANSAI」の発行	「from NOW ON KANSAI」の発行 時宜を得たテーマを選定する。万博に出展する中小企業の実組も紹介 6,9,11,1月に発行予定 テーマ（予定） ・プラスチックごみ削減 ・伝統産業（ものづくり産業） ・人材確保 ・MaaS、DX	2,200	域内の大学や経済団体、企業の実組で、参考となるニュースや好事例等の情報を収集・発信 「from NOW ON KANSAI」：6,9,11,1月に発行予定 ★時宜を得たテーマを選定する。万博に出展した中小企業の実組などの好事例等もあれば取り上げる予定。
域内市町村の創業支援を促進するためのe-ラーニング教材の提供	域内市町村へのe-ラーニング教材の提供 地域の創業者の増加に向けた市町村の実組を促進するため、市町村が実施する「特定創業支援等事業」を補完するツールとして、域内市町村に対してeラーニング教材を提供する。	1,183	地域の創業者の増加に向けた市町村の実組を促進するため、市町村が実施する「特定創業支援等事業」を補完するツールとして、域内市町村に対してeラーニング教材を提供する。 ★R7からeラーニング教材の提供を開始。R8はコンテンツの充実を図る。
「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	250	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営
管理費	職員の通信運搬費及び旅費等	410	事務費
		62,952	
		40,400	
		22,552	